

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	こどもの安心・安全対策支援事業			担当部局	総合教育政策局		作成責任者		
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定) 年度	令和4年度	担当課室	男女共同参画共生社会学習・安全課		男女共同参画共生社会学習・安全課長 安里 賀奈子		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	学校保健安全法第3条、第27条			関係する 計画、通知等	こどものバス送迎・安全徹底プラン(令和4年10月12日) 第3次学校安全の推進に関する計画(令和4年3月25日閣議 決定) 第3期教育振興基本計画(平成30年6月15日閣議決定)				
主要政策・施策	子ども・若者育成支援			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	子供の安全対策を強化するため、登園管理システムの普及、送迎用バスの安全装置改修支援など、子供の安全を守るための支援を行うことで、子供の安全を守るための万全の対策を講じるとともに、子供を預けている保護者の不安を解消する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	子供の安全対策として、子供の送迎用バスへの安全装置の装備や、登園管理システムや子供の見守りタグ(GPS)の導入に係る必要な経費の支援を行う。 ・送迎用バスの改修支援(定額) ・安全徹底プラン登園管理システム支援(補助率:4/5) ・ICTを活用した子供の見守り支援(補助率:4/5)								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-			
		補正予算	-	-	-	7,767			
		令和4年度 第2次補正予算				7,767			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	7,767			
	執行額		-	-	-				
	執行率(%)		-	-	-				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由					
	学校安全特別対策事業費 補助金		7,767						
	計		7,767						
活動内容 (アクティビ ティ)	子供の安全対策として、子供の送迎用バスへの安全装置の装備や、登園管理システムや子供の見守りタグ(GPS)の導入に係る必要な経費の支援を行う。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	送迎バスの置き去り防止支 援	安全装置を導入した学校の 数	活動実績	校					
			当初見込み	校				11,728	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
			単位当たり コスト	万円				66.2	
	補助金の総執行額(万円)／安全装置を導入した学校の 数		計算式	万円 /校				776,664万円／11,728校	

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度		
										4	年度	
	送迎用バスを運行する全ての の学校で、バスへの置き去り 事案を防止するための措置 がとられている。	バスを運行している学校の 内、バス置き去り事案を防止 するための対策をしている 学校の割合	成果実績	%								
			目標値	%						100		
達成度			%									
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		学校安全の推進に関する計画に係る取組状況調査										
政策評価、 新経済・ 財政再生 計画との 関係	政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進										
	政策 評価 施策	1-6 男女共同参画・共生社会の実現及び学校安全の推進		政策評価書 URL	-							
				該当箇所	-							
	新経済・ 財政再生 計画 2021	分野:	文教・科学技術		-							
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		-								
該当箇所		-										
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の 必要性	項目					評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	本事業は、本年9月に発生した園バスの置き去り事故を踏まえ、子供の安全対策の強化を図るもので、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」(令和4年10月28日閣議決定)においてもその必要性が明記されるなど、社会のニーズを的確に反映している事業である。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	子供の安全対策を強化するためには、国が地方公共団体に対して一定の財政支援を行いながら事業を主体的に推進する必要がある。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	本事業は、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」(令和4年10月28日閣議決定)においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が高い事業である。					
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					-						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					-						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					-							
事業の 有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					-						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					○	都道府県及び国立大学法人に対して補助をすることにより、安全装置が速やかかつ確実に導入されるため、効率のかつ実効性は高いといえる。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					-						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					-						
関連 事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					○						
	事業番号		事業名			当省は教育基本法において所管する施設に対し、厚生労働省は児童福祉法において所管する施設に対し、事業を実施することにより役割分担を行っている。最終的な目的である子供の安全対策の強化を図ることを達成すべく他省庁と密に連携を図っている。						
			子どもの安心安全対策									

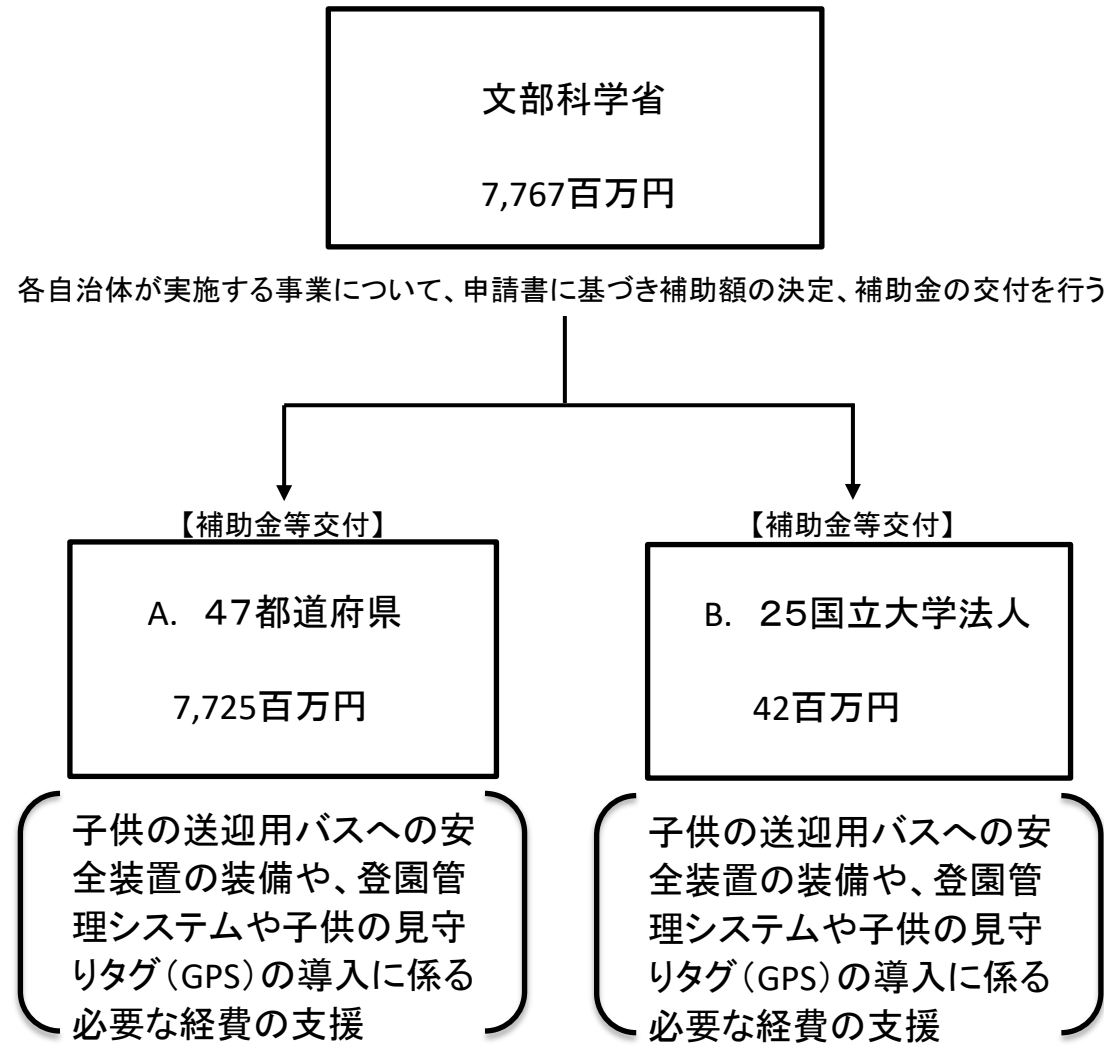
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と用途の 双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	